

## 第 61 回 薬事エキスパート研修会 医療現場への情報提供の最適化への路を探る

主 催 後 援	財団法人日本公定書協会 日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
------------	--	--

医薬品は、適正使用のために必要かつ十分な情報が伴って初めて「医薬品」となることはいまでもありません。薬事法においては、新薬のみならず後発医薬品においても、製造販売業者に対して医療の場への情報提供とともに情報収集を義務付けています。

医療の場への医薬品情報の徹底が如何に重要であるかは、過去の多くの薬害事件が示しており、また、それらが徹底されれば、極めて使用の難しい医薬品でも安全に使いこなすことができることが、多くの適正使用の成功例が示しております。

しかしながら、情報提供手法の多面化に伴い、いかにして効果的に必要な情報を医療関係者に提供すべきか、医薬品情報提供のミスマッチをいかにして最小化すべきかは、使用方法の難しい、効き目の優れた新薬が医療の場に提供される機会が増える中で、今後ますます重要性を増すものと思われまます。

そこで、本研修会においては、医薬品情報を提供する側、医療機関の窓口として情報を受け取り医療機関内に徹底する側、それに基づき医薬品を使用する側のそれぞれの立場の方からご講演いただき、より効果的な医薬品情報の提供や利用の道を探ります。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、幅広い皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 21 年 11 月 5 日(木) 13:00~17:00	<b>こまばエミナース ホール</b> 東京都目黒区大橋 2-19-5 Tel. 03-3485-1411(代) 地図は協会ホームページをご覧ください

### 【申込要領】

#### 1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

**法人会員**：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

**法人会員以外**：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

**振込先**：(財)日本公定書協会

**振替口座** 00190-9-97409

\* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 21 年 10 月 5 日(月)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

**通信欄**に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「61-情報」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

\* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

#### (2) 入金確認順に受け付けます。

平成 21 年 10 月 22 日(木)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

#### 2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・ **日本公定書協会法人会員**  
1 名につき 10,000 円  
**(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)**
- ・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円
- ・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**  
1 名につき 3,000 円

#### 3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

#### 4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

**第 61 回 薬事エキスパート研修会**  
**医療現場への情報提供の最適化への路を探る**

平成 21 年 11 月 5 日 (木) こまばエミナース ホール  
(受付開始予定 12:00)

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男  
(日本公定書協会会長)

13:05～13:45 安全性情報入手による処方医の行動変容分析

古川 綾  
(IMS ジャパン株式会社マネージングコンサルティング  
シニアプリンシパル)

13:45～14:25 小児科領域における医薬品情報提供の実際と課題

五十嵐 隆  
(東京大学大学院医学系研究科小児科教授)

---

14:25～14:40 休憩

---

14:40～15:20 抗うつ剤に関する医薬品情報提供の実際と課題

坂元 薫  
(東京女子医科大学神経精神科教授)

15:20～16:00 病院薬剤師による医薬品安全性情報活用実践事例の収集報告

林 昌洋  
(虎の門病院薬剤部長)

16:00～17:00 総合討論

司会 土井 脩  
(日本公定書協会理事長)

(演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)